

『子どもの脳と心と体を守り育てる栄養学』

あなたは小中高校生の暴力事件が年間6万件も起こっていることや、心や体を蝕む危険な重金属が大人以上に子供の体に蓄積していることをご存知ですか？

現代の子供たちは、偏った食生活やストレスなど心身が健やかに成長することが難しい環境に晒されています。子供たちの脳と心と体を守り、健やかに育てるために、お母さんが家庭で実践できる知識と知恵を学びます。これから子供を産み・育てる若い世代の方にも是非聞いていただきたいお話です。

<主なテーマ>

心と体を蝕む食事・育む食事、今子供の腸が危ない、頭を良くする運動法、母体を守るための基礎知識など

■講師： 野本 篤志

NPO 法人緑の風ヘルスサポートジャパン理事長、薬学博士、薬剤師、がん体験者とその家族の会(ラポールの会)代表、日本メディカルハーブ協会認定ハーバルセラピスト。

東京薬科大学、筑波大学大学院を卒業。藤沢薬品探索研究所主任、同医学調査部課長、アステラス製薬開発本部内分泌領域プロジェクトリーダーを歴任後、母の2度目のがん体験を機に会社を退職し、現 NPO 法人やラポールの会を立ち上げ、「自分の健康は自分で守ろう！取り戻そう！」を合言葉に、統合医療の普及や生活習慣病予防の啓発活動、がん体験者やその家族へのサポート活動を行っている。また自然の中で心も体もリフレッシュできる場を目指して、昨年茨城県土浦市内の約 5,000 坪の農地に自然療法(森林療法や園芸療法)を体験できる『くぬぎ野ファーム』を開設。現在は「がんを自然退縮に導く20のセルフケア～がん増殖の壊れたアクセルとブレーキは自分自身で修復できる～」(仮題)を執筆中。

詳しい活動内容は、<http://www.npo-midorinokaze.com/> または『NPO 緑の風』で検索できます。

日時:2011年12月18日(日)10:30~12:30(開場 10:15)

会場:ショッピングセンター・イーアス2階『イーアスホール』

茨城県つくば市研究学園C50街区1(つくばエクスプレス研究学園駅から徒歩約5分)

定員:100名(先着順)

参加費:1,500円(テキスト代1,000円・なお500円は東日本大震災復興義援金として寄付させていただきます)

<問い合わせ・予約受付>

電話 : NPO法人緑の風土浦事務所 050-1417-5964(平日 9:00~17:00)

メール : 事務局 石塚 利津子 aml03547@mail1.accsnet.ne.jp